



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/13

原ばく先生の伝え方がすごくて、本物が目の前にあるかのようなリアルでした。とても貴重な話でした。またこの原ばくの話を聞くと泣きそうになりました。私は原ばくのおそろしさがわからないので、7000℃と言われてこんなにも高いんだと思。たし、もう少し分かりやすい説明をしてくれたので、分かりやすかったです。あと、「原子ばくだん投下都市の条件」って外国の人たちはとてもこわいことを考えるんですね。原子ばくだんは4つもあることが分かり、とても大きくてこんなのを落とされたら、ひとたまりもないなとあらためて実感しました。ずいしん地ではかけがないから、いっしょんで死んでしまうと言われ、あらためてきょうふ、を実感しました。あと、黒いしみがついた建物の写真がとてもこわかったです。私もこんな風にはなりたくないなので、神様に今日も一日平和でありますようにといのって、もう二度と戦争はしてほしくないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/12

ものすごく貴重な話でした。ひばくした人たちにし  
かわからないようなことや原爆資料会では伝  
えることができない現実があることを知りました。  
運よく助かった人もいるけど亡くなった人もたくさん  
いるのが悲しいです。原爆の3つの恐しさは人間で防  
ぐことができない。なぜアメリカは「リトルボーイ」という  
コードネームをつけたのか。なぜアメリカは広島・長崎  
小倉を投下場所にしようと思ったのか。などこの特別  
授業を受講したことでいくつかの疑問が生まれました。  
この疑問を解決するためにもっと原爆について学習しなくて  
はいけないと思いました。原爆が広島・長崎に投下され  
て約70年経過した現在でも原爆症によって長年苦しんで  
いる人もいますので私達は元気で幸せだと改めて感じる事が  
できました。義三さんが実際に体験した「トラックにのせ  
ようとした時に、腕の皮膚が取れて赤い肉を見た」という  
体験はこれからするのかもしれませんが、その現実を想像  
したら、とても私には見る事ができません。しかし義三さん  
はそれにたえて生きてきたのでとてもすごい人だと思います。  
この話は忘れないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことは社会の授業で聞いたりしていたけれどここまで被害が大きくひどいとは知りませんでした。先生が原爆の音を再現したときすこく怖かったです。ただ本当の原爆を体験した人はこの何十倍、何百倍も怖い思いをしたんだなと思いました。太陽よりも熱いものが空から降ってくると思うと恐怖しかありません。そして手をつかんだら皮ふかはおろるということ。本人は痛み、苦しみを続け相手はその光景を見て「助けられない」という思いで悲しい・悔しい感情加わって出てくると思うと自分も悲しい気持ちになってしまいました。今日の授業を通して原爆のことを知って広島・長崎で亡くなった日に手を合わせ自分もみんなの身になって考えたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今までは原爆や原火暴ドームについては太平洋戦争で落とされたというものの他に、原火暴ドームは悲しい世界遺産として選ばれたことしか知らなかった。えん、自分が原爆はつらいものだとしか考えておらず、言葉で表せるつらさとしか思っていなかった。自分でなにも原爆について知らなかった。原火暴先生がおっしゃっていた、トラックから被爆者の手を掴んでも皮膚がずり落ちてしまうことやコンクリートの水槽の中にいた人が死んでしまっていたというのを聞いて、今でもぞっとします。原爆についてその言葉で表わすことのできないひどいことを改めて思い知りました。この度は丸小にきていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講しておどろいたこと、おそろしかつたこと、生なましさ、苦しさを一度に感じたことは初めてでした。マイクを鼻に向け、鼻息を立てたあと、間があいて、次のレクンカン、「ヒカッ」といったとき、目の前で言ったのにすごくきょうふを味わいました。でも、その現場、広島にいた人はもと、苦しく、も-ときょうふを味わい、も-といたんだと思います。アメリカは「原爆」というものの、勢力を試すために、日本の広島をつかたけれど、落してみると、大勢の人が苦しむことを見て、アメリカの「エノラ・ゲイ」はとてもおどろいたと思います。私がおどろいたことは「エノラ・ゲイ」という機はチベットの母親の名前だということ。広島以外にもたくさんこのほがあり、近くにある、横浜もえらばれていたことは以外でした。「リトルボーイ」の中心温度1000万°で鉄もすぐ、とけてしまう温度なので、内ぞうの水分子まで、じょうはっしてしまうなんて、人々は大きな苦しみをあたえられていたんですね。これからも、未来に、原子ばくだんのおそろしさ、そして二度と人々が苦しむことがないように、歩いていきたいです。きのうは本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生が来て下さる前までは、戦争の事とかは少くらいしか、きょう味がなかったけど先日のお話を聞いていたら原爆のおそろしさや、ひびきなどが分かったし、特におそろしいなと思ったのは、広島の人達の死亡率が40%だ、という事が本当におそろしかったしそれよりもおそろしかったのは、原子爆弾が爆発した近くの地域とかは3000度という事を聞いてとてもびっくりしたしまったく想像がつかないです。

僕は戦争はぜっ体にあってはいけないと改めて思いましたし、今度戦争の展示博物館とかにいってみたいなど思いました。

戦争のひびきを教えるために来てくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさが知れました。  
戦争は絶対におこしてはいけない  
ものだとあらためて感じました。  
そして原子爆弾の熱線が太陽  
よりあついことを知ってびっくりしました。  
あとしゅうげき波が音速をより速いこ  
とを知ってとてもびっくりしました。  
池田義三さんのお話の時には皮膚が  
はがれおちたときいたらとてもこわかつ  
たしおそろしかったです。あと放射線の話  
では放射線が病気になりずらと苦しんで  
いる人がいると聞いたらここでも原  
子爆弾はこわくておそろしいなと  
感じました。ぼくはこの授業を通し  
てもう二度と戦争などは起きない  
ようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業を受けてビックリする  
ことがたくさんありました。

まず リトルボーイの火暴はつした時の  
温度が100万℃だと知ってビックリしま  
した。太陽が6000℃なのに100万℃な  
んてそう言うができませんからです。

次に、しょうげき波です。しょうげき波が  
が秒速440mで音よりも速くて  
しょうげきでした。

最後に、死亡率です。死亡率が  
40%で 5人に2人死んでしま  
うからです。それと、ひばく率です。

ひばく率が70%なんてほぼの人か  
ひばくしていて原火暴は、こわい  
と思った。

広島だけでなく長崎にも落されたの  
でも原火暴を作、てもいけないし、  
うか、てもいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、  
原爆は、一度に何人もの命をうばって  
しまうあ、てはならないものとして  
二度と戦争にな、てはいけな  
いと思ひました。なぜなら原爆先生  
のお話のとちゅうに、原爆の落ちた  
音の再現のとき、大きく「ピカッ」と言  
たときに私はおどろき背筋がビビッ  
とびました。そこで私は、当時広島市の辺  
りにいた人は、もっと大きな音と共に、と  
ても熱、されて大きなやけどをおしま  
うのかと思ひおそろしくたまりま  
せんでした。最後に見せてもらった。ビ  
デオの資料館に展示された被害にあつた  
人の模けいは、ただでさえきたなくておそ  
ろしい姿をしているのに、「きれいすぎる」と、  
一言つぶやいたので見てるだけでも実  
さいはつがたのたなと思ひました。  
先日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆先生を通して、当時の  
広島は、自分達が当初想像していた  
よりもひどいことであることが伝わります。  
しかし、本当はもっと悲しい現実だった  
が、おれに思いました。原爆は高度  
600mで、太陽よりも熱い7000°Cも  
あって地上に届いた時でも金鉄が溶けて  
しまう1500°Cもあったのは初めて知りました。  
広島に住んでいた人の70%が被爆し、  
40%の方々が亡くなってしまい、原爆の  
おそろしさが数字だけでは伝えきれない  
と思いました。日本は世界でたった一国  
だけ原爆の被害をうけました。だから、  
そんな日本だからこそ世界に原爆の  
おそろしさを伝えてほしいと、  
思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のひどさが、改めてわかった。

トラックの荷台に、被爆者が、よじのぼってきて  
手をさしのべてあげて、手をひっぱったら、皮ふが、  
くずれ落ちてきてしまったのを思いうかべたら、  
ゾッとする。

原爆は太陽よりも1000℃も温度が高い  
という話を聞いてびっくりした。

この原爆が、おちてくるのは太陽が落ちて  
くるのとほぼ同じということがわかった。

原爆を落とした機体は、落としたらすぐに  
機体がまきこまれないようにぎゅうせんかいをして  
逃げた。原爆が落ちてきたときのしょうげきは、  
1回目が原爆が爆発したときのしょうげきで  
2回目は、1回目のしょうげきはがはね返ってきた物  
だということわかった。

原爆先生の特別授業を受講して

原爆のことをもっと知りたくなった。

広島だけでなく、長崎の原爆もどのような感  
じだったのか知りたくなった。



原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は「広島と長崎に落ちた」ということぐらいしか  
思っていなかったけど、原爆先生のお話を今回聞いて、  
とても残こくでむいものたというのが、よく分かりました。  
私は原爆を体験したことはないので、被爆者が、  
実際に経験した。つらさは分かりませんが、話を聞  
く限り、被爆者の方々はつらく、悲しい思いをしてきて、  
今も原爆による後いしょうでくるしんでいる現いしょうを、聞い  
ていて、胸が痛くなりました。それと同時に、もうこのような  
ものを使てはいけな、無くすべきだ。そう思いました。  
私は、広島に行ったことはありませんが、いずれ行こうと  
思っています。原爆ドームに行き、その近くにあるいれい  
に手をあわせ、被爆者をついとくしたいと思っています。  
これ以上、このような被害にあわないうに、して  
行きたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島には母の弟が昔少しいて、原爆ドームや資料館にも行ったことがあって、でもそのころはなにがどうでどうなったとか、落ちてこないでほしいとか、しょうもない感情しかなくて、どうでもよかった。

だけど、今あらためて先生の話を聞いて、放射線など、知らない言葉がたくさん知れたし、さかいなんてそんなものでは表せないことが分かった。

とくにバリエに残ったのは、原爆が上空600mではくはつし、直径200mの円になるということ。前は地上ではくはつし火花のよらになってけむりどおしに拡散すると思っていた。

最後に、

原爆先生のお父さんが被爆者だ"と知って、大変だ"と思った。お父さんが生口んのころに語ってくれたDVDを見て、実際は、今思っているほどアサシイものじゃな"りんと"な"と感じた。ひら、が垂れ落ちて、全身がけどいて"ま"くろ"けい"になっている人もいてた"た"のホラー映画だ。

そんなかこをかかえて、必死に生きて、糸巻父をかなしい気持ちの中語り、てくれて泣きそうになった。ありがとうござ"い"ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお話を聞いて、改めて原子爆弾のおそろしさを感じました。いまなりって事にびっくりしました。一しゅんで川の水が蒸発してしまうって事は本当にすごく熱いと言う事が分かりました。コンクリートで作られているバケツに必ず1人の死体が入っていると聞いてゾッとしました。思わず飛びこんでしまうほどの熱さと言う事が分かりおそろしい景色をまのあたりにしたような気分でした。私は世界初の原爆が日本で悲しか、たけどこれからも日本で落ちた原爆は最初で最後の原爆であってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原はくの話聞いて原はくにあつた人は  
考えるだけですごく悲しい出来事とい  
うのが分かつた。

14万人も亡くなつてしまつてひばく者は24万人  
もいて5人に2人が死亡しているとい  
うのがすごく怖いと思つた。

原はくの話には広島、小倉、長崎以外に  
横浜、新がた、京都もあつた。

原はくの温度は太陽の温度よりも  
1000°も高いことを知つてびっくりした。  
リトルボーイの速度は時速300kmと  
すごく速くてこわいと思つた。

爆弾投下の都市の条件は直径5km  
を超えるには平野であるといふこと、空襲  
がなかつた場所とし、かり条件があ  
るといふことを知つた。

原はく雲は赤、むらさきなどのぶき  
み色になつてすごくこわいと思  
ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は原爆先生の授業をうけて、  
改めて戦争をしてはいけないと  
いうことや原子爆さんの恐怖  
などを感じました。

実際に体験した人の体験談を  
聞いて、いろいろ思うことがたくさん  
ありました。

その人の感情とかが伝わっていて  
想像できて、恐怖を感じました。

太陽の表面温度よりも温度が  
高くて、おとろきました。

原子爆弾の重さなど細かく記されていて  
とてもわかりやすかったです。

爆弾を落とす条件などがあって  
知らないこともあって新しい知識も  
身につけられてよかったです。

これからも戦争のことや原子爆さんの  
おそろしさなどを忘れてないで、こうと  
改めて思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがあらためてわかりました。今でも原爆  
 しょうになやまされている人がいることを知りました。原爆  
 が、ものすごいねっを持っているとは、知っていましたが、太  
 陽よりも、ねっがあるとは思いませんでした。  
 夏休みの、自由けんきゅうでは戦争のことについてしら  
 べましたが、今回聞いたのは、私が自由けんきゅう  
 がしらべられなかったのもためになると  
 思いました。しらべられなかったのは、投下さ  
 れた原爆メルボーイのことや、原爆が爆発  
 したときの熱、爆心地の状況などですが、  
 教えてくださるおかげで知ることができま  
 した。また、爆心地の近くにいた人たちが  
 そうそうすると、今でもぞっとしてしまいます。  
 今回は、原爆のことについて教えていただき  
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は、自分が思っていた以上に複雑でびっくりした。京都に原爆を落とすとなっていた時、文化などの理由で原爆を落とさなかったり、原子爆弾投下の条件があるのも全部始めて知りびっくりした。リトルボーイは、3.12mに対し4tほどの重さなのがびっくりした。原爆を受けた人々の苦しみや悲しみは、とても言葉では表現できないと思った。一番びっくりしたのは、リトルボーイの熱さです。なぜなら、太陽が6000℃くらいなのに、太陽よりかなり熱いからです。中心の温度は100万℃ほどあると知ったとき、本当にびっくりした。太陽は、今までこの世で一番熱いと思っていたくらい熱いのに、その太陽に比べものにならないくらい熱いリトルボーイは、ものすごく強い力だと改めて思った。死亡率が40%なんて、信じられなかつた。それほどの力を持っている原爆は、もうこれからはなくなってほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで、原爆はすごく辛くて、大変なことで  
は、知っていましたが、今日話をきいてこと  
で、ひびがはがれおちるほどいたいことを  
助ける方の兵隊さんもとても大変だった  
ことが分かりました。

太陽よりあつい丸いものが上空600m  
にあると思うとすごいことだと思いました。  
原爆ボームの名前が  
広島県産業奨励館でということも  
初めて知りました。

鉄のとけるような温度で人間の体も  
とけてしまうとは、想像もしません  
でした。

特別授業をきいて、これからこのように  
ことがおきないようにしなければ  
いけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まであまり原爆のことを知らず、こので初めてその生々しさを知って、昔にあったことを忘れないようにし、伝えていかなくてはならないんだと実感した。

特に、1秒間で人が亡くなるというほどの原爆のいかに速さにおどろいた。

いきなり「ドッカーン」といわれたときほととぎす、くりして、こわかったけれど、その時生きていた人の方が、こわかったんだなと思った。

キノコ雲にたまるまでの話をきいてとてもおそろしいものなので、もう2度、作り、使、たりしてはいけないなと思った。

アメリカとは、これから交流していきたくけれど、お互いの気持ちを考えて文化や習慣も尊重しながら交流しなくてはならないなと思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、戦争の意味が分かったとき  
からやだな、!と思いました。たとえば、た  
くさんの方が死んでしまうし、自分も死んで  
しまう確率がたかいかから戦争はすごくこ  
わいです。

でもぼくはじゅうとけんしかつかっていな  
いと思っていたんだけどこの授業を受  
けてみたら原爆もつかっていることもしって  
ぼくはもっとこわくなりました。どうしてか  
というと、原爆のい力の爆発のはんいが広く  
ていきに死亡する人がでたり、生きていても体  
の皮がむけて肉がみえて歩いて手をぶろう  
するとおきがすごくいたいから原爆がいち  
ばんこわいです。なのでぼくは戦争をしな  
いということを日本やほかの国の方がきめてくれた  
のでほんとうによかったしぼくが生まれたときか  
ら戦争はおおっていたので最初からすごくしあわ  
せなのでとてもうれしい気持ちです。そしてこの授  
業を受けてもっと人をすくいたくなりました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の特別授業をうけ、戦争のおそろしさを学べました。「自分が戦争にあった人じゃなくてよかった」と思うのではなく、その時代で戦った人々にかんじやするのが1ばんだ。私たちはその人々のおかげで生きているということを知り、これから「何をすればいいか」に戦争で多くの人々が「なぐた」たということを知り、頭に入れていくことが大切だ」と分かった。私は今まで、ふもんかゝるところで、戦争にあったことのある方のお話を聞きました。同じことを言っていました。「私はまだ小さい... 5さいぐらいの時。げんばくにあいました。友達かゝもうそれは人間ではないほどの大やけどをし、私のまゑをとりました。さいしょはたれだか分かりませんでした。」という言葉は今回の授業をうけた後から頭にうかんできた言葉です。この言葉と今回の授業とつながり、この授業をうけられて本当によかったです。もちろん、こゝろで「もうおわってほしい」と思ってしまったけど、この授業かゝうけられるのを大切だと思い、学べてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

- ・今日の授業で、原爆のおそろしさが分かり、それと共に、戦争のおそろしさも分かった。
- ・戦争を、私は実感したことがなかったけれど、今日の写真と話を聞いて、もう二度と戦争をおこしたくないと思ひ、それを今後とも保ててほしいと思う。
- ・戦争(原爆)は人事でなく、本当にあつたことで、人間が人間でないほどになる、という事が分かった。
- ・原子爆たんは、もう二度と作、てはいけなひもの。
- ・大切な人々の命をうばう、危険なものであつた事が分かつたため、2度と行なわぬよう、色々な人に知らせたいと思つた。
- ・原子爆たんとは、人の命、皮肉、心、家、建物、全てをうばう、大変危険で、2度と使、てはいけなひ物といふのが分かつた。
- ・また、もう1度、原子爆たんのことについて、調べてみたいと思つた。
- ・また、この体験を生かして、色々な人に伝えていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

・今回授業をさせてもらって原爆によって多くの人の命が亡くなられたり、原爆はすごくおそろしいものだと分かった。

・私は戦争が終ったあとに生まれて戦争をけいけんしたことがなく、朝昼夜の3食も食べられて、ぼくだんなどがなくてこなく、平和だけど昔は3食もしかり食べれないし、いつ、ぼくだんがおちてきてしまうかなども分からないから怖いと思った。

・原子爆弾がおちてきたら、すごい熱線と、衝撃波と放射線をあびたら、体全体がま赤になって肉もさけて、ひふも垂れ下がって、それで死ぬにも死ねなかったら、本当に痛く、苦しゅうらいし、見ている人もつらく胸が苦しく痛くなるので原爆はあってほならないと思った。

・あと、原子爆爆がおちたもとは戦争のせいだから、戦争もあってほならないと思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

- 太陽よりも原子爆弾のほうが表面温度が高いことが分かりました。
- 資料館にあった、破爆者の人形を見て、皮ぶがゆめにひっかかるまで破れていて（はかかっていた）かわいらしいだと思いました。
- 候補だった京都を「古い都がたぐさがあるから」という理由でじや外したことをはじめで知りました。
- 実際には破爆者を助ける活動していた経験がある人の郵画を最後に見て、泣くぐらいのかわったことが経験していただいたり私たちにを伝わってました。
- 助けを求めたにもかかわらず、助けてもらえずかわいらしいでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆の話で、特に興味をもった話は、原爆の熱さ・しょうけき・高さです。まず「原爆のちょうど中心あたりが100万℃もあるなんて思いもありませんでした。周りの空気は温度が下がるけど約7000℃もあるなんて知りませんでした。7000℃もあったら鉄もいっしょんでとけてしまいます。しょうけきの速さが「毎秒440m、音速340m」と、そんなに速いなんて知りませんでした。そんなに速いなら、乗り物の速さをこえると思います。原爆が1万kmの高さから時速300kmで落ちてきたら当たっても死ぬし、爆発しても死ぬという事はきょうふしかありません。今回は原爆がどれだけこおろかが知れました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆資料館にあった人形を見ても、「きれいすぎる」と言っていたのにはとてもおどろきました。自分は人形を見ただけでも、ぞっとしたので、本当はどれだけひどかったかと考えると、原爆の被害の様子がよく分かりました。大やけどをして、兵隊の人に助けを求められ、でも、助けてあげることができないうと思うと、どれだけつらかったかよく感じることができました。原爆については前から知っていたけど、どれくらいのカナメのかはよく分かっていませんでした。だけど、太陽などの星と同じくらいの温度で、内側は100万℃という温度なので、想像がつかみませんでした。

今、原爆のひかいを体験した人は少なくなってきたので、今いる人が伝えていかなければならないと思いました。改めて命の大切さなどを感じられてよかったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

## <感想>

- 戦争がとてつもなくおそろしい事は知っていたけれど、くわしい事は知らなかったのので、良い勉強には、たと思いました。
- 池田さんのお父さんのビデオを見て、泣いていたのを見たら、すごく苦しかったのが分かりました。
- ひふがただれて肉がむきだしになっていた事や、肉に穴があいて、ウジ虫が寄生していた事など体験した人は言葉に出来ないほどのつらさ、苦しさを味わったんだろうと思いました。
- あまり知る事の出来ない貴重な事まで知れたと思うので今回の勉強で知った事をたくさんの人に広めて、「一生戦争なんてしてはいけない」という事を教えようと思いました。
- 「原爆で人間の形が分からなくなるほど、手をさしたすと、手が取れて、地面に転げおちてしまった」など想像する事ができない話しが多くあり、本当にこわかったです。
- これからは原爆ドームなどに行ってもっと知しきを深めたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

・原爆のおそろしさやこわさをあがためて実感しました。  
・原爆をうけた人々は力がつきるまで生きようとしていて、池田さんは、一生懸命助けようとしていて、とてもつらくて苦しい気持ち伝わって来ました。

・原爆はおそろしいものだと矢口でいいたけれど人間の形がわからなくなるほどの威力があるのだという事を初めて知りました。

・私は、戦争を体馬合していないので「どれほどおそろしいものかは分からないけれど、原爆先生のように原爆のことを言吾りついたり、原爆のことをもっとくわしく調べてみたいと思いました。

・広島原爆ドームへ行った時、池田さんが「きれいだな」と言ったのは、本当はもっと悲惨で目をそむけたくなるものだったのだと感じ、それでも最後までたすけようとした池田さんは、とてもすごいなと思いました。